

News Release

日本工営、岸田首相のパラグアイとブラジル歴訪にあわせた 経済ミッションに参加

ID&E ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：新屋浩明）傘下の日本工営株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金井晴彦、以下「日本工営」）および中南米工営株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：下坂雅信）は、岸田首相のパラグアイとブラジル歴訪にあわせた経済ミッションに参加しました。



日・パラグアイ・ビジネスフォーラム

（サンティアゴ・ペニャ・パラシオス大統領(左)と握手を
交わす日本工営 代表取締役社長 金井）

（左から日本工営 代表取締役社長 金井、中南米
工営 南部アメリカ統括部長 ガンドルフォ、中南米工営
取締役会長 タインズ）

5 月 3 日に代表取締役社長の金井晴彦は経済ミッションメンバーとして、パラグアイの首都アスンシオン市にて開催された、日・パラグアイ・ビジネスフォーラムおよびサンティアゴ・ペニャ・パラシオス大統領主催夕食会に参加しました。その際、クラウディア・セントウリオン公共事業通信大臣、国営電力公社のティト・ロナルド・オカリス計画調査局長とも面談し、日本工営の技術とサービスを紹介するとともに、同国の更なるインフラ整備の必要性やポテンシャルについて意見交換を行いました。

5 月 4 日にブラジルのサンパウロ市で行われた日・ブラジル・ビジネスフォーラムでは、執行役員 中南米地域担当の高橋義和がブラジルの環境ビジネス企業である Embrasca 社と「気候変動ソリューション案件形成」に係る協力覚書（MOU）を締結いたしました。本 MOU では、温室効果ガス排出源であり環境負荷の高い汚泥、及び有効活用されていない畜産・農業残渣などの有機物の炭化による温室効果ガス削減を実現するとともに、製造された炭化物はバイオ炭として肥料、エネルギー、建設材料などとして利活用し、社会課題解決に貢献する案件の形成を目指します。



日・ブラジル・ビジネスフォーラム

(右から 3 人目が日本工営 執行役員 高橋、4 人目が Embrasca 社 新規事業開発マネージャー プラド氏)

—本件に関するお問い合わせ先—

ID&E ホールディングス株式会社 経営管理本部 コーポレートコミュニケーション室

TEL :03-5276-2454 Email : c-com@n-koei.co.jp ホームページ : <https://www.id-and-e-hd.co.jp/>